

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

※掲載している情報は3月25日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。

全国訪問看護事業協会 令和4年度研修会 (Web開催)

◎第2回精神科訪問看護研修会
——精神科訪問看護基本療養費
算定要件となる研修会

募集期間 7月1日(金)～8月15日(月)

オンデマンド配信 8月19日(金)～11月30日(水)

ライブ配信 8月27日(土)、9月16日(金)、10月14日(金)

受講料 会員1万5000円、非会員2万5000円

対象 現任訪問看護師
定員 1000名

概要 GAF評価の実際、地域のチームで支えるための事例検討の進め方、事例検討(グループワークおよび全体発表)

◎第1回小児訪問看護研修会 part4——呼吸するこころ

募集期間 7月1日(金)～8月15日(月)

オンデマンド配信 9月22日(木)～11月30日(水)

ライブ配信 調整中

受講料 会員2万6000円、非会員3万9000円

対象 現任訪問看護師
定員 50名

概要 呼吸障害、心疾患、循環器呼吸障害の理解と肺理学療法、呼吸障害の看護、人工呼吸器の基礎、在宅生活を支える制度や社会資源、児童相談所の機能と役割

【以下共通】

◎全国訪問看護事業協会

☎ 03-33351-5898

FAX 03-33351-5938

webseminar@zenhokan.or.jp

https://www.zenhokan.or.jp

2022年度 高口光子の介護セミナー スタートアップ研修 はじめての認知症ケア

日程 5月13日(金) 13時～16時
(ZOOMによるオンラインセミナー) ※後日、録画視聴可

講師 高口光子

プログラム 認知症のお年寄りに「仕事」として出会うとき／認知症ケアの基本的考え方を知り、自分を整えよう／認知症のよいケアと悪いケアの現実を見つめる／悪いケアに気づいたこのチームで介護を続けるために

受講料 4000円

申込方法 メール(web@tanaka.03.jp) または FAX(03-5986-1776) にて

申込締切 5月6日(金)

開 七七名

〒171-0021

東京都豊島区西池袋5-26-15

久保田ビル2F

https://bit.ly/3DOAXU

東京加害者臨床研究会 第27回例会

日時 5月15日(日) 14時～17時

会場 東京ボランティア・市民活動センター(東京都新宿区)予定

内容 加害者の「偽りの洞察」を発見し、上手に対応する

講師 草柳和之(大東文化大学非常勤講師、他)

参加費 継続参加 予約3000円、当日3500円、「初回参加

予約2000円、当日2500円

事務局

〒176-8799

練馬郵便局留

メンタルサービスセンター内

☎ 03-39993-6147

070-5016-1187

http://www.biglobe.ne.jp/~n-s-c/

第31回日本創傷・オストミイ・失禁管理学会
学術集会

日時 5月20日(金)～21日(土)

会場 パシフィコ横浜会議センター(神奈川県横浜市中区)

テーマ WOC領域のエクセレントサービスをデザインする——患者に大きな喜び(チャイム)をもたらしケアとは

◎運営事務局

〒100-0013

東京都千代田区霞が関1-4-2

大同生命霞が関ビル14階

日本コンベンションサービス内

☎ 03-3508-1214

FAX 03-3508-1302

jwocm2022@convention.co.jp

https://site.convention.co.jp/jwocm2022/

日本看護倫理学会
第15回年次大会
(ハイブリッド開催)

日時 5月28日(土)～29日(日)

開催形式 現地開催、ライブ配信

+ オンデマンド配信

会場 プラサヴェルデ(静岡県沼津市)

テーマ 困難に立ち向かう看護の道徳と倫理

プログラム 大会長講演「道徳的感性性とモラルレジリエンス」太田勝正(東都大学沼津ヒューマンケア学部)／基調講演「非常事態に立ち向かう医療専門職の役割」

◎IGAKU-SHOIN Ltd, 2022

越智小枝(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター中央検査部)／シンポジウム「COVID-19パンデミック…その時私たちはどう行動したか?」村松妙子(浜松医科大学)・豊島美樹(大阪市立総合医療センター)・小嶋由美(静岡県西部保健所)教育講演①「生命倫理の過去から未来——患者中心の医療」の実現に向けて「大林雅之(東洋英和女学院大学)／②「功利主義の可能性と限界」児玉聡(京都大学倫理学研究室)／③「プラグマティズムと看護」真弓尚也(東海大学医学部付属八王子病院)／④「現場で看護研究を推進するための研究倫理審査攻略」tps://前田樹海(東京有明医療大学)／⑤「モラルレジリエンスについて」中村充浩(東京有明医療大学)／市民公開講座「健康」の語を創始した白隠禅師の教え——看病の要諦」芳澤勝弘(花園大学国際禅学研究所顧問、駿河白隠塾塾長)／看護学生セッション

事前参加登録締切 4月22日(金)
※事前参加登録の支払方法はクレジットカード決済、銀行振込
参加登録期間 4月23日(土)～5月29日(日)
※参加登録期間の支払方法はクレジットカード決済。当日は現金。
登録方法 下記Webサイトの参加登録フォームより

参加費 「事前参加登録」会員 9000円、非会員1万円、「参加登録」会員1万円、非会員1万1000円、学生(大学院生除く)はいずれも2000円、抄録集2000円
※学生は基礎教育課程の学生のこと、有資格者は除く。学生には抄録集は含まれない。
関連当事務局
〒135-0063
東京都江東区有明3-6-11
TFTビル東館9階
プロコムインターナショナル内
☎03-5520-8821
☎03-5520-8820
FAX 03-5520-8820
✉neat5th@procom-jip
https://procom.jp/neat2022/index.html

第20回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 長崎(Web開催)

日時 6月4日(土)～6月5日(日)
開催形式
・ライブ配信 6月4日(土)～5日(日)
・アーカイブ配信 6月13日(月)～30日(木)
プログラム 大会長講演「訪問リハビリテーションの『帰志回生』——地域とつながる、地域へつ

なく」松坂誠應(特別講演①)「訪問リハビリテーションへの期待——地域リハビリテーションの立場から」浜村明徳(小倉リハビリテーション病院名誉院長)／②「地域包括ケアシステムにおける訪問リハビリテーションへの期待」厚生労働省(予定)／③「コロナウイルス感染防止対策と訪問リハビリテーション」(演者未定)／大会企画シンポジウム「社会参加につなげるためには」教育講演①「学術部セミナー 訪問リハビリ者のための事例報告の基礎知識」鈴木英樹(日本訪問リハビリテーション協会理事)／②「新型コロナウイルス感染症とBCP作成」内藤麻生(日本訪問リハビリテーション協会理事)／③「気づく力」を理解する」宇田薫(日本訪問リハビリテーション協会理事)／④「栄養管理と訪問リハビリテーション」西岡心大(長崎リハビリテーション病院栄養管理室室長)／⑤「小児訪問リハビリテーション」竹中佐江子(日本訪問リハビリテーション協会理事)／⑥「地域へつなげる社会参加へ向けたSTTの取り組み」永末努(日本訪問リハビリテーション協会理事)／⑦「在宅生活を支えるテクノロジーエイド支援」内田正剛(日本訪問リハビリテーション協会理事)／⑧「終末期を支える訪問リハビ

リテーション」三村健(日本訪問リハビリテーション協会理事)／市民公開講座「訪問リハ・災害・これから」栗原正紀(名誉大会長)ほか
事前参加登録締切 5月20日(金)
参加費 会員1万円、非会員1万2000円、学生1500円
登録方法 下記URLの事前参加登録ページの登録フォームから
関連当事務局
〒850-0854
長崎市銀屋町4-11
長崎リハビリテーション病院内
☎095-818-2002
☎095-821-1187
FAX 095-821-1187
✉inukyoku@zeshinkai.or.jp
https://www.houmonreha.org/nagasaki/

日本認知症ケア学会 第23回大会 (ハイブリッド開催)

日時 6月18日(土)～19日(日)
開催形式 現地開催、オンライン配信 6月18日(土)～9月30日(金)
会場 広島国際会議場(広島市中区)
テーマ 超高齢社会での認知症ケアの姿を求めて
定員 「現地開催+Web配信」1300人(先着順、4月30日締

切、または定員になり次第締切)、「Web配信」定員なし
参加費 「現地開催+Web配信」会員9000円、非会員1万2000円、「Web配信のみ」会員7000円、非会員1万円
申込方法 下記URLの申込フォームより
関連当事務局
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂4-1-1
オザワビル2F
ワールドフロンティング内
☎03-5206-7431
(平日10時～12時/13時～17時)
FAX 03-5206-7757
✉d-care@qfm.ftb.net
https://ninchisyucare.com/talkai/23kai/index.html

日本ケアマネジメント学会第21回研究大会 (現地開催)

日程 6月18日(土)～19日(日)
会場 川崎市コンベンションホール(神奈川県川崎市中原区)
テーマ 多様性のある社会の実現に向けたケアマネジメントの真価
プログラム 「6月18日」大会長講演「多様性のある生活とケアマネジメントの現状」／記念演説「多様性のある社会の実現に向けたケ

切、または定員になり次第締切)、「Web配信」定員なし
参加費 「現地開催+Web配信」会員9000円、非会員1万2000円、「Web配信のみ」会員7000円、非会員1万円
申込方法 下記URLの申込フォームより
関連当事務局
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂4-1-1
オザワビル2F
ワールドフロンティング内
☎03-5206-7431
(平日10時～12時/13時～17時)
FAX 03-5206-7757
✉d-care@qfm.ftb.net
https://ninchisyucare.com/talkai/23kai/index.html

アマネジメントの真価／シンポジウム「まぜこぜの社会」——自分らしく生きる」II「コロナ禍における地域課題にも機能する『川崎区』のネットワークのあり方」／ワークショップ①「ケアの多様性」②「自治体の取り組み」国立市・世田谷区」③「新宿区多職種連携チーム——在宅医療療養体制の整備」／一般演題：口演36題／懇親会

「6月19日」モニングセミナー／ランチョンセミナー／基調講演「共生社会におけるケアマネジャーへの期待」II「対人援助に必要なコミュニケーションスキル」／市民公開講座「新たな生活様式におけるACP（アドバンステープランニング）を考える」／一般演題：口演36題／一般演題：ポスター28題
参加費「事前会員8000円、非会員1万円、学生3000円、当日」会員1万円、非会員1万2000円、学生5000円、抄録集2500円
※会員、非会員料金には抄録集が含まれる。学生（大学生、専門学校生、大学院生）料金には含まれない。学生は学生証PDFをメールで送信のこと。
事前参加登録締切 5月10日（火）
参加登録方法 左記URLの参加登録フォームより

<https://jsnm21th.com/>
定員 1000名（予定）
研究大会事務局
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂4-1-1
オザワビル2F
ワールドプランニング内
03-5206-7431
03-5206-7757
FAX 03-5206-7757
jsnm21@worldpl.jp

認定ケアマネジャーの会 総会・全体研修会 （現地開催）

日程 6月17日（金）13:15～16:55
会場 川崎コンベンションホール（C会場）
プログラム 総会／全体研修会「公開グループスーパービジョン」白木裕子（日本ケアマネジメント学会副理事長、株式会社フジケア社長）
定員 230名
参加費 日本ケアマネジメント学会第21回研究大会に参加の認定ケアマネジャーの会員2000円、同研究大会の参加者（日本ケアマネジメント学会会員・非会員とも）3000円、それ以外すべて5000円
参加登録方法 左記URLの認定ケアマネジャーの会の参加登録申込ページより

※申込先 振込先 参加費とも日本ケアマネジメント学会第21回研究大会とは別です。
日本ケアマネジメント学会
〒160-0003
東京都新宿区四谷本塩町7-9
四谷ニューマンション206号
03-5919-2245
03-5919-2246
FAX 03-5919-2246
jsnm@4dion.ne.jp
<https://jsnm21th.com/>

日本老年看護学会 第27回学術集会

日程 6月25日（土）～26日（日）
会場 石川県立音楽堂 もてなしドーム地下広場（石川県金沢市）
テーマ 人生100年時代、ケアをデザインする——withコロナ時代の老年看護を問う
プログラム 「6月25日」会長講演「人生100年時代、ケアをデザインする」川島和代（石川県立看護大学）／特別講演①「自分らしい」死とは何か？上野千鶴子（ウイメンズアクションネットワーク）／教育講演①「ユザリ視点でのデザイン創造」永井由佳里（北陸先端科学技術大学院大学）②「エンドオブライフケアをデザインするために——死生観とACP」浅見洋（石川県立看護大学）／対談 問いを育む「人生

100年時代の看護」森垣こずえ（金沢医科大学病院）、直井千津子（金沢医科大学）、天津栄子（石川県立看護大学）／シンポジウム①「高齢患者の尊厳と安全を守るケアのデザイン——急性期病院における身体拘束ゼロへの挑戦」加藤真由美（金沢大学）、小池京子（大誠会内田病院）、佐藤晶子（聖隷三方原病院）、小藤幹恵（石川県看護協会）／教育セミナー①「老年看護における事例検討——事例検討からエッセンスをとりだす（仮）」川島和代（石川県立看護大学）、事例検討者（調整中）／グッドプラクティスセミナー①「急性期病院における認知症看護はどう変わったか——日本老年看護学会の立場表明2016から考える」西村知子（久留米大学病院）、立原怜（鳥根県立中央病院）、熊倉孝徳（江別市立病院）②「人生の最終段階を支えるEOLケアのデザイン」会田薫子（東京大学大学院）、向出美穂（小松市市民病院）、高道香織（医王病院）

「6月26日」特別講演②「人生100年時代、ケアイノベーション（仮）」真田弘美（東京大学大学院）／市民公開講座「いのちの停車場と終末期医療」南杏子（医師）／シンポジウム②「コロナ禍における慢性——末期心不全高齢者へのケアのデザイン」眞茅みゆき

（北里大学）、長谷川美智子（京都市民医連中央病院）、木間美津子（心臓血管センター金沢循環器病院）③「共生型社会における高齢者ケアデザイン（仮）」惣万佳代子（このゆびとーまれ）、清水愛美（佛子園シニア金沢）、井階友貴（福井大学）④「介護保険施設におけるCOVID-19対応から考える「新しいケア様式」相場健（介護老人保健施設アルボース）、石原昌代（特別養護老人ホーム津田荘）、元女貴久乃（ニッ屋病院）／教育セミナー②「高齢者がより良く眠るための睡眠ケアをデザインする」尾崎章子（東北大学大学院）③「エコーを用いた高齢者の便秘アセスメント」松本勝（石川県立看護大学）／研究論文賞受賞者講演 渡辺陽子（県立広島大学）、牧野公美子（浜松医科大学医学部附属病院）ほか

事務局
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂4-1-1
オザワビル2階
ワールドプランニング内
03-5206-7431
03-5206-7757
FAX 03-5206-7757
office@rounenkango.com
（平日10時～12時／13時～17時）
<http://www.rounenkango.com/>

